

# 第25回気象サイエンスカフェin名古屋

とろける  
人類!

ニューノーマル化する異常気象  
どうなる地球



スピーカー 三重大学大学院 生物資源学研究科 地球環境学講座 気象・気候ダイナミクス研究室

教授 立花 義裕

日時 令和5年11月26日(日) 午後3時~午後4時30分

場所 名古屋市中区栄三丁目18番1号ナディアパーク内デザインセンタービル7階  
7th CAFÉ (セブンスカフェ)

今年の夏は異常に暑く、日本だけでなく世界各地で観測史上最高記録が更新された。

異常気象の多くは地球温暖化と複数の相乗効果で発生する。記録的猛暑、記録的豪雨、暑い残暑、そして豪雪。このような「異常な気象」は次の「異常気象」を呼ぶ。つまり異常気象は連鎖するのだ。このような極端な気象は、地球規模で毎年のように発生している。このような異常な状態が「普通の天候」となってしまうのか?このまま人類が温室効果ガスを出し続けるなら、異常気象が普通の天候、すなわち、異常気象発生がニューノーマルな時代が来る。

いや、すでに来ているのだ。これらの「異常な気象」の発生原因についての私たちの直近の研究論文の成果を中心に、皆さんと異常気象を語り合うカフェにしたい。

定員 45名(先着順)

参加費 600円(ドリンク代)

申込方法 メールにて、[tokaishibu-contact@yoho.jp](mailto:tokaishibu-contact@yoho.jp) 日本気象予報士会東海支部 亀山あて。  
件名は「気象サイエンスカフェ参加希望」としてください。本文に住所(都道府県のみ) 氏名、所属(気象予報士会会員、大学生、会社員、公務員等)メールアドレス記載の上 個人ごとにお申し込みください  
申込時に記載された個人情報サイエンスカフェ参加の連絡以外には使用しません。

**今回はZoomの募集は行っておりません。**